

令和3年度 白山市共生のまちづくり福祉共育啓発講座実績

白山市役所(障害福祉課)と市社会福祉協議会では、市内の小学校、児童館などを対象に福祉共育啓発講座の実施を行っています。現在、窓口は市社会福祉協議会(市民活動・ボランティアセンター)で行い、講師の調整、講座の実施を行っています。

令和3年度は、新型コロナウイルスの影響により、前年度に比べ全体の実施回数は減少したものの、講座を数回に分けたり、オンラインでの開催など、実施校・担当者・参加者と感染予防対策を行い、講座を実施しました。

また、平成30年度からは福祉共育サポーターを養成し、現在20名の方が講座のサポートを行っており、令和3年度は14講座に、延べ41名の方にサポートをしていただきました。



手話を通してコミュニケーションの大切さや聴覚障害の方の理解を深める。

障害者スポーツを通じて障害者スポーツの楽しさや、助け合うことの大切さを学ぶ。



アイマスク体験を行い、視覚障害や盲導犬利用者の方の理解を深める。

【学習にあたって】

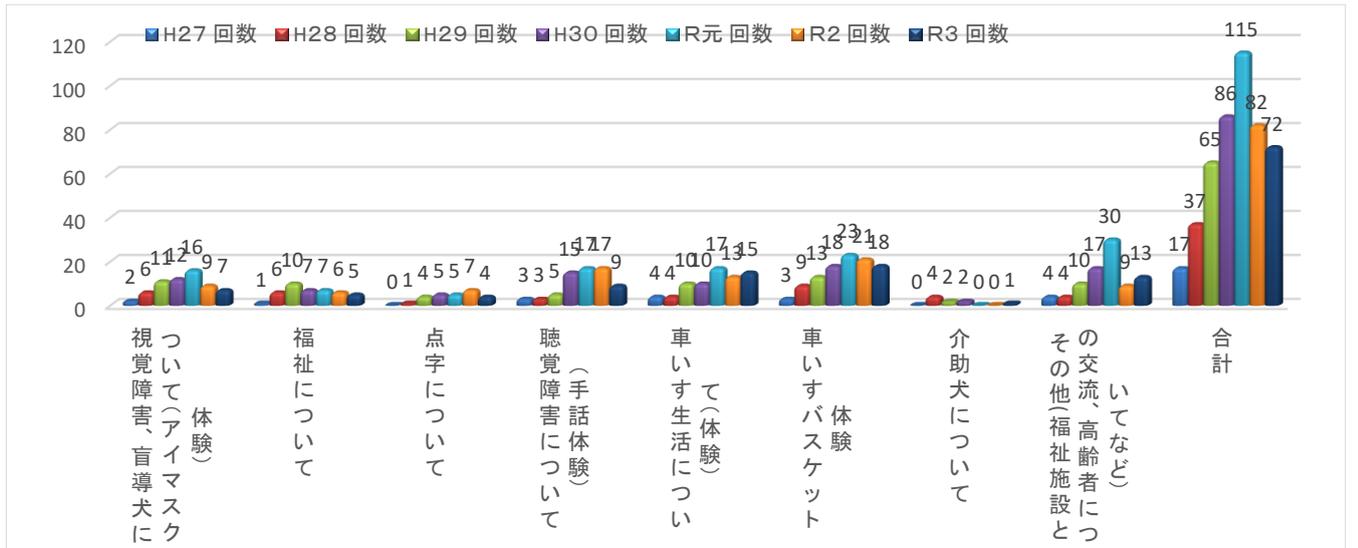
障害は特別なことではなく、一人一人が身近なこととして感じてもらい、「知ること」で興味関心を持ち、相手のことを思いやる気持ちを育む「キッカケ」をつくる。

また、ふだんのくらしを通じて、協力し、助け合うことの大切さを学ぶ。

	実施場所	合計回数
小学校 (11/19)	広陽、松陽、千代野、蕪城、東明、北陽、明光、美川、湊、鳥越、白峰	45
中学校 (2/9)	美川、光野中学校	3
高校 (1/2)	松任	1
児童館・児童センター、その他 (16団体)	ピノキオクラブ、トマトクラブ、ポテトクラブ、とりごえくまっこクラブ、朝日ししくラブ、つながりの家、すーぷる、吉野谷地区社協、鳥越地区社会福祉協議会、笠間地区福祉協力員、郷地区社会福祉協議会、白山ろく地区小学校、金沢医療事務専門学校、金城大学、てんとうむし、ボーイスカウト松任第1団	23

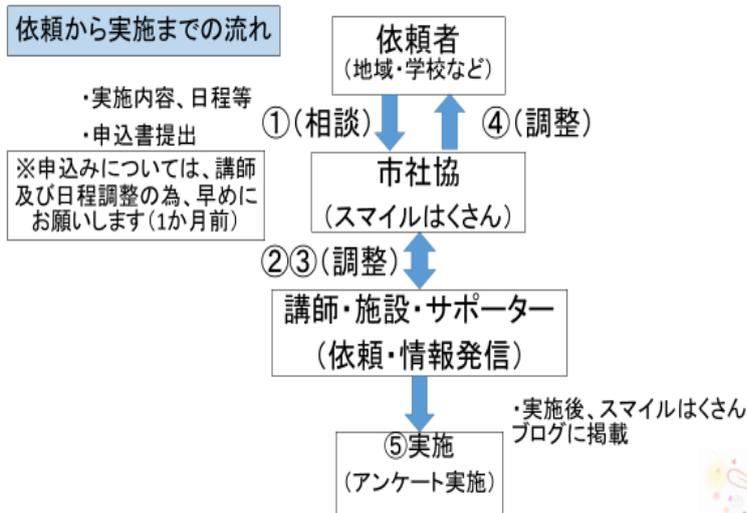
【実施内容詳細】

講座内容	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
	回数	回数	回数	回数	回数	回数	回数
視覚障害、盲導犬について(アイマスク体験)	2	6	11	12	16	9	7
福祉について	1	6	10	7	7	6	5
点字について	0	1	4	5	5	7	4
聴覚障害について(手話体験)	3	3	5	15	17	17	9
車いす生活について(体験)	4	4	10	10	17	13	15
車いすバスケット体験	3	9	13	18	23	21	18
介助犬について	0	4	2	2	0	0	1
その他(福祉施設との交流、高齢者についてなど)	4	4	10	17	30	9	13
合計	17	37	65	86	115	82	72



【参加者からの声】※一部抜粋

- ・色々な体験が出来た事が心に残った。また参加したいと思った
- ・自分や他の人が幸せになるには、お互いに助け合い、支え合うことが大切なのだと思う
- ・障害のある方と自分たちの暮らしは特に変わらないのだと思った
- ・困っている人がいたら自分から声を掛ける勇気を持とうと思った
- ・車いす生活は大変だと思った
- ・以前から障害の方に対して特別視はしていなかったが、体験や直接話を聞いて良かった



【お問い合わせ】

白山市社会福祉協議会
白山市市民活動・ボランティアセンター(愛称:スマイルはくさん)